

食品リサイクル法に基づく「基準発生原単位(業種別)」及び「再生利用等実施率目標値(業種別)」を達成した事業者(平成26年度・目次)

本事業者一覧について、食品リサイクル法に基づく定期報告(平成26年度分)において、

- ① 表3の食品廃棄物等の発生原単位(業種別)が、主務大臣が告示した業種別において定められている基準発生原単位を下回っていること
- ② 表10の食品循環資源の再生利用等の実施率(業種別)が「食品循環資源の再生利用等の促進に関する基本方針」により設定された食品製造業・食品卸売業・食品小売業・外食事業ごとの再生利用等を実施すべき量に関する目標を達成していること
- ③ 表16の国が公表を行うことについての合意の有無において、「有」と記載いただいていること

の要件を満たした事業者を掲載しています。

(なお、①に基準発生原単位のない事業者は、②及び③の要件を満たした事業者を掲載しています。)

● 食品小売業

・各種食料品小売業	1
・野菜・果実小売業	8
・食肉小売業	9
食肉小売業(卵、鳥肉を除く)	
卵、鳥肉小売業	
・鮮魚小売業	11
・酒小売業	12
・菓子・パン小売業	13
・その他の飲食料品小売業	14
コンビニエンスストア	
その他の飲食料品小売業(コンビニエンスストアを除く)	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	各種食料品小売業

基準再生原単位 65.6kg/百万円

再生利用等実施率目標値 55%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	生活協同組合コープしが	売上高	4.0	kg/百万円	99.5	
2	東都生活協同組合	売上高	4.3	kg/百万円	100.0	
3	生活協同組合ララコープ	売上高	5.8	kg/百万円	88.0	生ごみの再利用については堆肥化を推進しています。日常的な生ごみの分別と正確な排出量の記録管理を行うよう指導しています。また、年1回発行の環境報告書へは、実績の公開を行い、内外でのコミュニケーションを図っています。
4	とちぎコープ生活協同組合	売上高	7.5	kg/百万円	83.8	生成利用されたたい肥で作られた農産物の販売をしている。
5	大阪いずみ市民生活協同組合	売上高	9.3	kg/百万円	90.5	職員にCSRレポートを年1回配布し、食品リサイクルの取り組みの周知を行っている。またHPにも掲載している。職員や組合員の活動において、施設の見学や食品リサイクルループをめぐるバスツアーを実施している。
6	生活協同組合コープみらい	売上高	10.1	kg/百万円	88.4	
7	株式会社 丸栄	売上高	10.3	kg/百万円	100.0	新入者研修の都度、一般研修と共に、廃棄物の減量・分別収集・食品リサイクルへの取り組みを教育した。
8	市民生活協同組合ならコープ	売上高	12.4	kg/百万円	64.5	
9	生活協同組合コープあおもり	売上高	13.6	kg/百万円	69.8	
10	株式会社京王ストア	売上高	14.1	kg/百万円	55.7	
11	マックスバリュ中部株式会社	売上高	14.4	kg/百万円	84.0	1. 再生利用の委託先の視察を実施 2. 再生利用の委託先
12	株式会社 サンヨネ	売上高	15.3	kg/百万円	75.5	
13	いわて生活協同組合	売上高	15.5	kg/百万円	65.3	
14	生活協同組合ユーコープ	売上高	16.2	kg/百万円	73.4	
15	マックスバリュ東北株式会社	売上高	16.9	kg/百万円	76.7	
16	株式会社マミーマート	売上高	17.0	kg/百万円	82.2	年1回 再利用の委託先の視察

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	各種食料品小売業

基準再生原単位 65.6kg/百万円

再生利用等実施率目標値 55%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
17	株式会社 ヤオコー	売上高	17.6	kg/百万円	61.8	
18	株式会社 大阪屋ショッブ	売上高	18.0	kg/百万円	55.0	
19	株式会社 マエダ	売上高	18.2	kg/百万円	82.2	
20	株式会社スーパーナショナル	売上高	19.8	kg/百万円	58.7	
21	福井県民生活協同組合	売上高	21.3	kg/百万円	75.1	食品廃棄物を再生資源として処理した堆肥等を、自生協が提携する産直生産者の畑で活用し、その商品を生協の店舗で販売するなどの取り組みを行っています。また、新しい店舗では、ばら売り、量り売りの促進を図り、消費者が必要な量だけを購入できるような販売を行っています。
22	株式会社 三味	売上高	21.7	kg/百万円	73.8	
23	株式会社 まいづる百貨店	売上高	21.9	kg/百万円	85.5	自社店舗で発生する食品系廃棄物については各担当部門毎に排出重量の計測を行い記録し月毎に排出の推移を確認し削減に努める。又再生を円滑に行うために分別不備な店舗には分別の実態調査をし改善方法について指導を行う。
24	生活協同組合 共立社	売上高	22.3	kg/百万円	91.2	職員に対し、食品廃棄物の分別について教育及び徹底を図った廃棄ロスによる食品残さ発生を抑えるため、発注精度の見直し
25	清水商事株式会社	売上高	23.0	kg/百万円	62.0	商品部長の指示のもと、資源活用の意識向上の為、分別の徹底を行った。
26	株式会社 名鉄百貨店	売上高	23.4	kg/百万円	100.0	
27	生活協同組合コープおきなわ	売上高	23.5	kg/百万円	100.0	
28	株式会社ヤマナカ	売上高	24.0	kg/百万円	71.3	・新たな再生利用事業者を活用してリサイクル実施店舗を増加した。 ・食品リサイクル実施店舗に分別の徹底を再教育した。 ・食品廃棄ロスを削減するため、全店で売り切りを強化した。
29	株式会社阪急阪神百貨店	売上高	24.0	kg/百万円	68.8	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	各種食料品小売業

基準再生原単位 65.6kg/百万円

再生利用等実施率目標値 55%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
30	株式会社たいらや	売上高	24.7	kg/百万円	100.0	
31	株式会社エコス	売上高	25.0	kg/百万円	70.7	食品リサイクル・ループを構築することで、食品由来廃棄物の抑制および再生資源の促進を実施。当年度は新たに桃の食品リサイクルループを構築。
32	(株)ジョイフルサンショッピングプラザ	売上高	25.1	kg/百万円	100.0	
33	株式会社 ウオロク	売上高	25.2	kg/百万円	69.2	食品循環資源再生利用事業計画に基づき、柏崎市、長岡市の広域回収・再生利用を実施している。また、長岡市が平成25年4月より食品廃棄物のガス化リサイクルを開始し三条市は食品廃棄物の肥料化工場を開始したので、市の施設でのリサイクルを実施した。
34	生活協同組合 コープみやざき	売上高	25.4	kg/百万円	78.4	
35	株式会社 ベイシア	売上高	25.5	kg/百万円	58.1	
36	株式会社 PLANT	売上高	25.8	kg/百万円	56.3	
37	富士シティオ株式会社	売上高	25.9	kg/百万円	69.6	業務用食用油の使用削減をはかる為に、油ろ過フィルターの採用及び油の遠心脱油機を導入し年間の食用油の使用量を95%に削減。
38	株式会社 ヒライ	売上高	26.1	kg/百万円	65.8	
39	株式会社 丸善	売上高	26.3	kg/百万円	64.2	弊社社員の各売場責任者を集め月1回、食品廃棄物を減らすための加工技術研修及び食品廃棄率を減らすための販売方法などの意見交換を実施。
40	株式会社 いちい	売上高	26.6	kg/百万円	87.3	
41	株式会社 マスタ	売上高	26.6	kg/百万円	95.4	全従業員に対し 食品循環資源の状況のデータを定期的に公表し、食品循環資源の再生利用の理解と促進を図っている。
42	株式会社Aコープ九州	売上高	26.6	kg/百万円	63.6	食品残渣処理(発酵分解)機の導入を図り、堆肥化することで再生利用に努めている。
43	株式会社Aコープ西日本	売上高	27.0	kg/百万円	64.5	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	各種食料品小売業

基準再生原単位 65.6kg/百万円

再生利用等実施率目標値 55%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
44	株式会社 いなげや	売上高	27.4	kg/百万円	61.2	
45	株式会社 アバンセ	売上高	27.6	kg/百万円	66.2	店舗を巡回し、分別の促進及び再生利用の増加を昨年同様継続して促した。
46	株式会社一小イチコ	売上高	27.7	kg/百万円	83.7	
47	株式会社トキハインダストリー	売上高	28.6	kg/百万円	75.5	環境整備産業飼料化施設の見学、生鮮部門生ゴミのリサイクル化の啓蒙教育。
48	株式会社シンナゴヤトレード	売上高	28.6	kg/百万円	75.2	廃棄物排出の際の分別の適正性を確認、社内指導、廃棄物処理業者への現状のヒアリング等
49	株式会社北海道ジェイ・アール・フレッシュネス・リテール	売上高	29.1	kg/百万円	100.0	札幌市環境事業公社と食品(生ゴミ)の再生利用(100%)に関する契約を締結している。
50	株式会社 原信	売上高	29.8	kg/百万円	61.4	①社内用に環境教育テキストを発行し、毎年1回、廃棄物減量、リサイクルに関する教育の実施。②社内行事での啓蒙活動の実施。
51	株式会社タイヨー	売上高	29.9	kg/百万円	55.5	
52	えぷろんフーズ株式会社	売上高	30.2	kg/百万円	83.0	豊田市の緑のリサイクルセンターへの受け入れ拡大を申請中
53	生活協同組合コープかごしま	売上高	30.5	kg/百万円	96.3	平成27年2月より、食品循環資源のリサイクルが100%になる仕組みが構築できた。
54	株式会社ライフコーポレーション	売上高	30.6	kg/百万円	60.2	年間複数回、委託先の施設見学実施
55	株式会社 クリシマ	売上高	30.8	kg/百万円	58.7	従業員の意識向上の為、食品の端材利用メニューの提案、(レンジ利用メニュー等)の導入。
56	佐賀県農業協同組合	売上高	32.3	kg/百万円	59.2	
57	株式会社 平和堂	売上高	32.4	kg/百万円	58.1	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	各種食料品小売業

基準再生原単位 65.6kg/百万円

再生利用等実施率目標値 55%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
58	イオン北海道株式会社	売上高	33.0	kg/百万円	64.2	
59	ユニー株式会社	売上高	33.0	kg/百万円	69.7	再生利用事業計画制度を利用し、全国で食品リサイクルループを構築。また消費者向の農業体験や、環境学習でリサイクルや廃棄物の分別の取組みをPR。取引先業者向に、優良な再生利用事業者の見学会を実施。従業員への廃棄物分別教育を新店や新たにリサイクルを開始する店舗で実施。飲料・菓子の一部商品の納品基準を緩和し、発生抑制に努める。
60	生活協同組合コープおおいた	売上高	33.2	kg/百万円	88.4	
61	株式会社 ハートフレンド	売上高	33.5	kg/百万円	58.8	食品残渣のリサイクルの徹底強化及び割引販売等による食品残渣の減量
62	いばらきコープ生活協同組合	売上高	33.6	kg/百万円	100.0	全店舗(4店舗)で生ゴミのリサイクルを推進するために「廃棄物分別・排出手順」に基づいて教育を行った。また、都度点検を行い、実施状況の把握をした。
63	株式会社名古屋三越	売上高	34.2	kg/百万円	100.0	
64	株式会社京阪ザ・ストア	売上高	35.5	kg/百万円	64.8	
65	株式会社 丸 江	売上高	35.9	kg/百万円	70.6	
66	株式会社 ト一屋	売上高	35.9	kg/百万円	63.8	約半年の準備期間を経て、H26年11月より生ごみとそうでないものを社内的に分別。生ごみは業者に委託し肥料化をすすめた。
67	株式会社 うめや	売上高	38.1	kg/百万円	56.9	
68	生活協同組合ひろしま	売上高	38.5	kg/百万円	79.6	平成21年度からフードバンク事業(内部基準管理期限切れ等の理由で廃棄されるドライ商品を提供)に6店舗参加していますが、平成26年度には1,490Kgの提供を行い廃棄物の削減につなげました。
69	みやぎ生活協同組合	売上高	39.1	kg/百万円	75.2	
70	北雄ラッキー株式会社	売上高	39.5	kg/百万円	62.4	新店舗の運営で、ゴミ業者様を決定する際はの生ゴミリサイクル施設を持っている業者様を優先して採用することとしています。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	各種食料品小売業

基準再生原単位 65.6kg/百万円

再生利用等実施率目標値 55%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
71	株式会社 タカヤナギ	売上高	39.8	kg/百万円	100.0	
72	株式会社セレクション	売上高	39.9	kg/百万円	63.2	
73	小田急商事株式会社	売上高	40.5	kg/百万円	68.4	循環資源再生業者(日本フードエコロジーセンター)の担当者による排出量促進のための店舗巡回と指導、及び、出店先への食品循環資源の再生利用への取り組みを働きかけた。
74	生活協同組合 コープさっぽろ	売上高	41.9	kg/百万円	58.5	製品ロスの削減、発生した不良品(軽量、形状不良等)の惣菜原材料への利用拡大。
75	株式会社 キクチ	売上高	41.9	kg/百万円	75.5	
76	株式会社ラルズ	売上高	42.1	kg/百万円	68.9	
77	株式会社 ウジエスーパー	売上高	43.2	kg/百万円	67.9	
78	株式会社 エスマート	売上高	43.9	kg/百万円	65.5	
79	株式会社 フジタコーポレーション	売上高	44.6	kg/百万円	63.4	生ごみの処理機を購入し、堆肥の製造を実施しています。
80	株式会社 キヌヤ	売上高	45.1	kg/百万円	67.7	
81	株式会社 ホクレン商事	売上高	46.1	kg/百万円	56.0	
82	株式会社 綿半ホームエイド	売上高	49.8	kg/百万円	100.0	
83	イオン九州株式会社	売上高	50.6	kg/百万円	72.1	
84	マックスバリュ北海道株式会社	売上高	53.7	kg/百万円	78.0	ISO14001を活用して、食品廃棄物削減を全社の環境目標として進捗していきます。
85	島根県農業協同組合(旧いずも農業協同組合分)	売上高	53.9	kg/百万円	62.7	
86	株式会社丸大	売上高	54.3	kg/百万円	64.9	店舗への分別指導を実施し、食品残渣の発生抑制とリサイクル推進を図った
87	株式会社 クリエイト	売上高	55.4	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	各種食料品小売業

基準再生原単位 65.6kg/百万円

再生利用等実施率目標値 55%

No.	事業者名	発生原単位		再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組	
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位			単位
88	株式会社ヒバリヤ	売上高	59.1	kg/百万円	70.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	野菜・果実小売業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 55%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
	該当なし					

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	食肉小売業 食肉小売業(卵、鶏肉を除く。)

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 55%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 人形町今半	売上高	39.3	kg/百万円	100.0	セミナーに参加している。
2	株式会社 平田牧場	売上高	76.8	kg/百万円	89.5	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	食肉小売業 卵、鳥肉小売業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 55%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
	該当なし					

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	鮮魚小売業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 55%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 鈴木水産	売上高	49.5	kg/百万円	89.6	
2	丸福水産株式会社	売上高	54.9	kg/百万円	100.0	
3	株式会社 清次郎	売上高	66.9	kg/百万円	63.2	
4	株式会社 マツモト	売上高	67.8	kg/百万円	98.5	
5	角上魚類株式会社	売上高	75.5	kg/百万円	94.9	
6	長井水産株式会社	売上高	77.1	kg/百万円	100.0	廃棄物は発生させない方法を取っている。100%再生利用です。
7	株式会社 森田水産	売上高	84.4	kg/百万円	100.0	
8	株式会社 旬	売上高	89.6	kg/百万円	100.0	
9	有限会社 魚吉	売上高	96.9	kg/百万円	98.1	
10	大和海産株式会社	売上高	135.0	kg/百万円	100.0	
11	株式会社 鮮魚 河瀬	売上高	240.0	kg/百万円	100.0	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	酒小売業

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 55%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
	該当なし					

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	菓子・パン小売業

基準再生原単位 106kg/百万円

再生利用等実施率目標値 55%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 川島屋	売上高	3.9	kg/百万円	100.0	
2	株式会社 中村屋	売上高	7.1	kg/百万円	57.1	
3	株式会社文明堂銀座店	売上高	13.1	kg/百万円	100.0	工場内および売店での食品廃棄物の分別を徹底しています。
4	株式会社ロマンライフ	売上高	13.8	kg/百万円	72.3	
5	株式会社 虎屋	売上高	53.9	kg/百万円	71.1	平成21年2月1日より、煉羊羹について、賞味期限を9ヶ月から12ヶ月に改定した。更に、『賞味期限後1年間食べる事ができる』旨の表示を商品付属の葉に記載している。食品として安全なうちは、お客様に捨てずに食べていただく事が、弊社としても一番の喜びであり、こうした社会へのメッセージを今後も発信していく。
6	株式会社サンメリー	売上高	63.7	kg/百万円	58.3	

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 コンビニエンスストア

基準再生原単位 44.1kg/百万円

再生利用等実施率目標値 55%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社 ローソン沖縄	売上高	13.0	kg/百万円	73.4	加盟店全店でISO14001の仕組みを活用し、新店に関しても食品リサイクル実施を推進している。従業員教育としては、年1回、環境研修(eラーニング)で食品リサイクル研修を全従業員に実施しており、加盟店全店の廃棄物処理に関する法令順守状況に関してのチェックも、年1回実施している。

食品リサイクル法に基づく業種別の基準発生原単位及び再生利用等実施率目標値を達成した事業者一覧

年度	平成26年度実績
業種	その他の飲食料品小売業 (コンビニエンスストアをのぞく)

基準再生原単位 設定なし

再生利用等実施率目標値 55%

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等 実施率(%)	食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
6	JR九州リテール株式会社	売上高	3.8	kg/百万円	76.2	
5	東京エアポートレストラン株式会社	売上高	7.2	kg/百万円	85.0	
3	株式会社デリカ・アイフーズ	売上高	17.8	kg/百万円	98.9	
1	井筒まい泉株式会社	売上高	29.4	kg/百万円	100.0	再生利用工場への定期視察、オリジナルブランド豚に再生利用した飼料使用による食品循環ループの運用実施
8	株式会社オーイズミダイニング	売上高	42.4	kg/百万円	58.3	
4	株式会社 ロック・フィールド	売上高	56.6	kg/百万円	91.7	委託処分場については、弊社担当者が年一回状況を視察する。
7	ハーベスト株式会社	売上高	72.8	kg/百万円	64.1	
2	株式会社 新潟農商	売上高	322.0	kg/百万円	100.0	作付後の水田除草剤等の代替資材としての提案